

令和8年度5月補正予算 主要事業一覧

1. 物価高騰対策

○中東情勢を踏まえた緊急支援

事業名	予算額 (単位：千円)	補正内容
(新規) 低所得のひとり親世帯への物 価高騰支援	286,276	○物価高騰の影響を大きく受けているひとり親世帯（児童 扶養手当受給世帯）の家計の負担軽減のため、金券を給 付。 ・金券給付 1世帯当たり20,000円相当
児童福祉課		
(新規) 低所得世帯（住民税非課税世 帯）への物価高騰支援	2,299,104	○物価高騰の影響を大きく受けている低所得世帯（住民税 非課税世帯）の家計の負担軽減のため、金券を給付。 更に県内の自立支援の相談窓口を周知し支援につなげる とともに、緊急の支援が必要な場合には食料品を提供。 ・金券給付 2,212,594千円 ・1世帯当たり 8,000円相当 ・困窮窓口強化 86,510千円
地域福祉課		
制度融資 (経営サポート資金拡充)	(中小企業振興 資金特別会計) 3,964,000 債務負担行為 [43,000]	○物価上昇の影響を受ける中小企業を支援するとともに、 中東情勢に起因する先行き不安を解消するため、経営サ ポート資金の融資枠拡充や保証料補助を実施。 ①融資枠の拡充 +200億円 ・800億円（令和8年度当初）→1,000億円（5月補正後） ②（新規）保証料補助 428,000千円 ・令和8年度から補助率が引き下がる国保証料補助（令和7 年度：1/2→令和8年度：1/3）について、県が1/6補助し、 国と県あわせた補助率を令和7年度同率（1/2）まで引き上 げ。
地域企業支援課		

○その他

事業名	予算額 (単位：千円)	補正内容
私立高等学校授業料支援	5,316	○国の高等学校等就学支援金の新制度（高校授業料無償 化）の対象外となる生徒（永住意思のない定住者等）に対 し、国が経過措置として旧制度による支援を継続すること を踏まえ、群馬県としても従来の県単独での支援を継続。 ・補助対象 全日制高校の在校生で、年収目安590～910万円の うち以下に当てはまる生徒 ①永住意思のない定住者 ②日本の小中学校を卒業していない家族滞在者 ③留学生等 ※令和8年度以降の新入生は対象外 ・補助額 年収目安590万円以上720万円未満 166,320円／年 年収目安720万円以上910万円未満 46,320円／年
私学・青少年課		

事業名	予算額 (単位：千円)	補正内容
(新規) 産科等緊急支援	517,752	<p>○地域で子どもを安心して産み育てることができる周産期・小児医療体制を確保するため、厳しい経営状況にある分娩施設等を支援。</p> <p>【出生数の減少に対する支援】 87,752千円</p> <p>①分娩数が減少している分娩施設（9施設予定） 40,750千円</p> <p>②地域で唯一分娩を扱う分娩施設（2施設予定） 22,492千円</p> <p>③出生数減少の影響を受けている小児拠点病院（4施設予定） 24,510千円</p> <p>※①、③は補助率1/2（国10/10） ②は補助率10/10（国1/2、県1/2）</p> <p>【出産費用の軽減に対する支援】 430,000千円</p> <p>・出産費用への保険適用を控え、妊産婦への負担転嫁が困難な分娩施設に対して分娩1件あたり50千円を補助（上限：25,000千円）</p>
医務課		
(新規) 医療分野業務効率化支援	464,230	<p>○医療分野における医療DXによる業務効率化及び職場環境改善を通じ、医療人材の確保・定着や増える医療需要に対応できる体制整備を支援。</p> <p>・対象：医療DXに取り組む病院（8施設予定）</p> <p>・補助率：4/5（上限：80,000千円）</p>
医務課		
常設オンライン展示場 リニューアル	5,520	<p>○県内中小企業の販路開拓を支援するため令和3年1月に開設した常設オンライン展示場「GUNMA VIRTUAL EXPO」について、構築から5年が経過したため改修等を行う。</p> <p>・回線速度やユーザーインターフェイス等の改善</p> <p>・SNS等による広報</p>
地域企業支援課		※サイト登録企業数：679社（令和8年4月時点）
ぐんま留学・国際交流推進	5,000	<p>○円安や急激な物価高騰を踏まえ、国庫補助（国10/10）を活用し、高校生の留学費用等の支援を拡大。</p> <p>・対象人数 50名程度</p> <p>・支援金額 40～50万円程度（留学先による） うち拡充分（留学準備金）</p> <p>・アジア地域 +6万円（15万円→21万円）</p> <p>・その他の地域 +10万円（25万円→35万円）</p>
(教) 高校教育課		

2. その他

事業名	予算額 (単位：千円)	補正内容
NETSUGEN拡張	△ 217,180	○NETSUGEN拡張に要する経費について、令和7年度国補正予算（地域未来交付金）を活用することとなったため、令和8年度予算を減額し、同額を令和7年度予算に計上するもの。
デジタルトランスフォーメーション課		
民生委員児童委員協議会補助	11,558	○民生委員児童委員協議会の運営費等に対する補助について、地方交付税単価の増額が示されたことから、補助額を増額。 ・当初予算 203,818千円→ 補正後 215,376千円 ・補助単価 ・民生委員・児童委員活動費 補正前 60,200円/人 →補正後 64,000円/人 ・地区民生委員児童委員協議会運営費 補正前 9,700円/人 →補正後 10,000円/人
地域福祉課		
(新規) 安中総合射撃場整備	25,895	○安中総合射撃場クレー射撃施設の早期開場に向け、必要な土地の取得を行う。 ・会計年度職員人件費 2,943千円 ・県外地権者交渉旅費 1,496千円 ・司法書士公共嘱託料 5,346千円 ・土地取得費 16,110千円
自然環境課		
(新規) コウライオヤニラミ早期防除	2,500	○藤岡市の鮎川において本州初確認となった外来魚コウライオヤニラミの生息域の拡大を防ぐため、国庫補助（国10/10）を活用し、緊急的に駆除作業を実施。 ・駆除作業 2,000千円（500千円×4回） 産卵前に親魚の駆除を実施 ・環境DNA解析 60千円（30千円×2回） 生息状況の確認調査 ・事務費 440千円
蚕糸特産課		
Gメッセ群馬改修に伴う損失補償	713	○Gメッセ群馬4階の改修に伴い、催事主催者に係る損失を補償するもの。 ・第6回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会総会・学術講演会 713千円
eスポーツ・クリエイティブ推進課		

事業名	予算額 (単位：千円)	補正内容
(新規) 高等学校等教育改革促進 (基金事業)	125,880	○国が示す高等学校等教育改革のパイロット事業として、 県内に4つの先導的な拠点を創出する取組に着手。 ・伴走支援補助業務委託 19,881千円 県教育委員会及び各拠点の伴走支援 ・施設整備基本設計委託 98,000千円 各拠点の中心となる4校の施設整備に係る基本設計 ・会計年度任用職員配置(3名) 7,999千円 建築技術職員を補助する会計年度任用職員の雇用
(教) 管理課 (教) 高校教育課		
高等学校等教育改革促進基金 積立	98,000	○高校教育改革を先導するパイロットケースを創出し、取組・成果を域内の高校に普及するために設置した「高等学校等教育改革促進基金」に、各拠点の中心となる4校の施設整備に係る基本設計相当額を積立て(国10/10)。
(教) 管理課		
(新規) 高等学校における特別支援教育 充実	4,815	○高等学校における特別支援教育の質の向上や体制の強化を図るため、実践校を中心とした高等学校へ特別支援教育スーパーバイザーを派遣。 ・特別支援教育スーパーバイザー派遣 2,520千円 ・理解啓発研修会開催 156千円 ・運営会議開催 226千円 ・先進地視察 960千円 ・支援物品等購入 953千円
(教) 特別支援教育課		